

【4 技術開発】

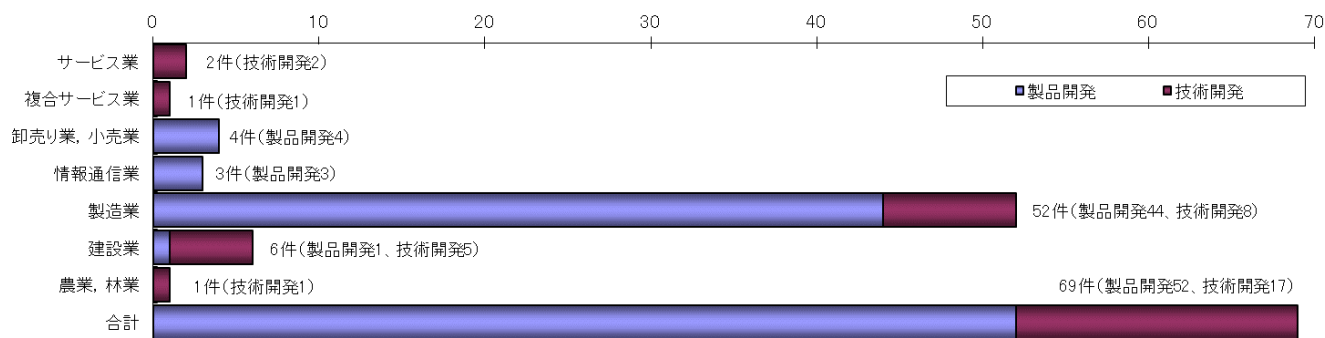
(1) 技術・新製品開発の状況

県の「特許流通事業化支援事業（平成22年度～29年度）」、「ものづくり企業活性化支援事業費補助金（新技術創出等支援事業）（平成27年度～）」、（公財）佐賀県地域産業支援センターの「さが中小企業応援基金事業費助成金（平成20年度～）」を利用し、平成21年度から平成29年度の9年間に県内中小企業等により開発に着手した69件の製品及び技術の内容をみると、製品開発に関するものが52件、技術開発に関するものが17件となっており、早期に事業化が見込まれる製品開発が主体となっている。（図2-1-15）

(2) 特許等の出願の状況

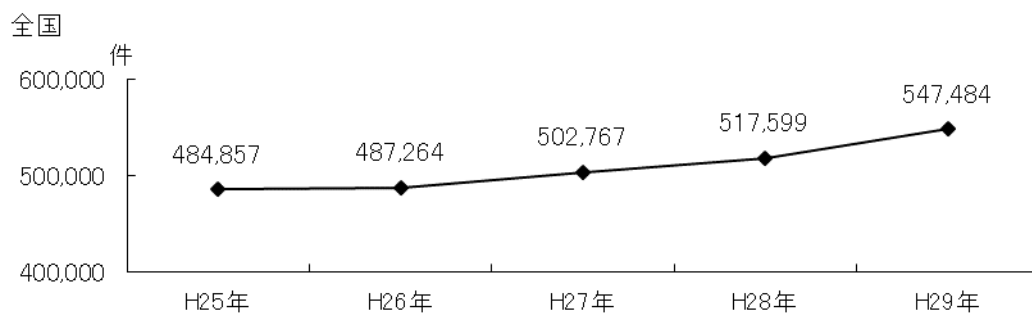
技術ポテンシャルを示す一つの指標として、産業財産権のうち、特許及び実用新案の出願件数があり、平成29年の出願状況をみると、本県は特許が151件（九州第6位）、実用新案12件（同第7位）となっており、前年の特許170件（同第5位）、実用新案16件（同第7位）と比較すると特許は19件（11.2%）減少し、実用新案は4件（25.0%）減少した。（図2-1-16・17）

■ 県補助金制度等の業種別利用状況(平成21年度～平成29年度) (図2-1-15)

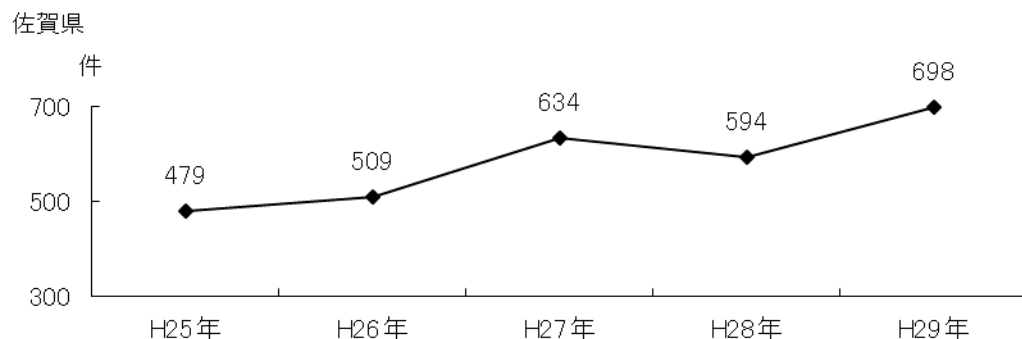


資料: 県ものづくり産業課調べ

■ 産業財産権出願の状況(佐賀県) (図2-1-16)

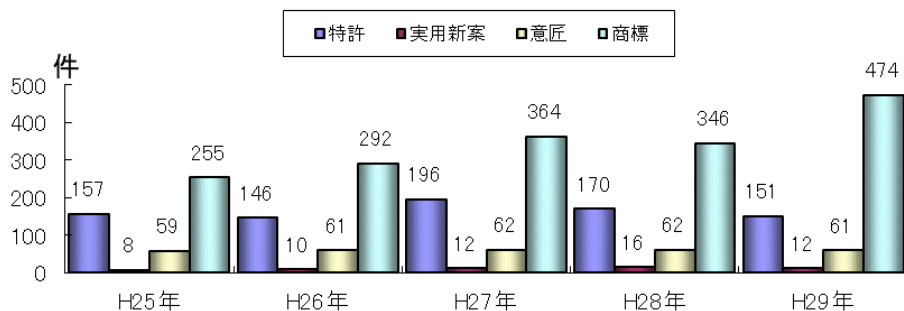


資料: 特許行政年次報告書



資料: 特許行政年次報告書

■ 産業財産権出願の状況(佐賀県内訳) (図2-1-17)



資料: 特許行政年次報告書